



進路だより 第8号

令和4年（2022年）
12月7日発行
球磨支援学校進路指導部

「中学部 作業学習」頑張りました。

9月27日（火）～10月20日（木）の期間、中学部は作業学習に取り組みました。作業学習とは、作業活動を学習の中心にして生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に向けて『働く力』を育てる学習のことです。

中学部ではみつまたを原料とした和紙製品を作っています。1学期に引き続き、「ミキサー」「ため漉き・流し込み」「ローラー」「製品加工」の工程に分かれ作業を行いました。2学期ともなると、工程の手順を覚え自分一人で作業に取り組んだり、時間いっぱい取り組んだり、それぞれ自分の目標に向かって精一杯頑張る姿が見られ、頼もしく感じました。

9月19日（水）には、みつまたの生産者である「TSUKIGI みつまた」の椎葉袈史さんに来校いただき、生徒へ紙漉きのコツを伝授してもらいました。また、製品加工などの工程も見えていただき、「いい和紙ができています!」とお褒めの言葉をいただいた生徒たちはとても嬉しそうでした。

できあがった製品は令和5年2月に中高合同の販売学習「くましえんひな市」で販売する予定です。



「くましえん卒業生交流会」開催されました。

11月26日（土）に「くましえん卒業生交流会」が体育館で開催されました。平成30年度卒業生3人・令和元年度の卒業生15人と保護者、元担任が交流会に出席しました。交流会では卒業生全員から近況の報告や担任からのメッセージ、在校時のスライドを鑑賞しました。久しぶりに友人や先生方と再会し、談笑したり写真撮影をしたりと和やかな雰囲気でのよい交流会となりました。

